

夏休み親子げすいどう見学会

令和6年8月15日（木）13：30から、中央浄化センターにおいて『夏休み親子げすいどう見学会』を開催しました。（参加者数：31名 うち、子ども15名・大人16名）

全国的な酷暑が連日続いており、当日は別府市も30℃を超える真夏日になりましたが、帽子やタオルを身に着け、熱中症対策をした多くの方にご参加いただきました。

また、室内でも熱中症が懸念されるため、施設内に給水所を設置し、よく冷やした「湯浴み水」を配布したり、途中で休憩時間を設けるなどの体制で実施をしました。

内容としては、下水道のしくみや歴史を勉強した後、実際に浄化センターの施設内の見学、顕微鏡で微生物を観察したり、水質の分析体験などを行いました。

また、通常は入ることのできない「ポンプモーター室」を見学し、ポンプの大きさや壁の厚みの説明に驚く子どもたちの姿が見られました。

○ はじまりの挨拶



○ 下水道の歴史～DVD視聴～下水道のしくみ



夏休み親子げすいどう見学会

○ 場内施設見学



夏休み親子げすいどう見学会

○ 水質分析体験・実験



夏休み親子げすいどう見学会

○ 微生物観察～下水道クイズ



○ トイレtpーパーとティッシュペーパーの溶解実験



○ 質問コーナー



夏休み親子げすいどう見学会

参加者の皆さまからいただいた声をご紹介します。

○ お子さんたちの声

- ・いろいろな形の微生物がいて不思議だと思った。
- ・分析することや施設の見学をしたことがすごく楽しかった。
- ・下水道にはこんなに役割があるんだなと思ってまた来てみたい。楽しかったことは全部でもっと知りたいです。下水処理場がないと今の別府の海や水がきれいになってないなと思い、この見学会に来て色々なことが知れたから良かったです。工場にも見学させてもって絶対見れないことが見れてとても貴重な体験でとても楽しかったです。今日はありがとうございました。また来年もしてほしいです！！
- ・トイレトーパーの実験で同じ紙だから流していいかと思ったけど、そんなことなかったからびっくり！！
- ・PHのクイズを全部正解できてうれしかったです！見学がとても楽しかったです！
- ・自分が食べ残しをすると、川や海に悪影響ということが分かりました。これから水を大切に使おうと思いました。教えてもらってやっぱり水はとっても大切なんだなと思いました。塩分濃度が多いと魚や海が大変なことになってしまうということが知れてよかったです。これをいかして水や下水のことを知ってほしいと思います。いっぱい教えてくださりありがとうございました。

○ 保護者さまの声

- ・小学生の時（おそらく40年位前）に社会科見学に来ました。現在別府市在住ですが大分の小学校に通っている為、住んでいる町のことを知ってもらいたくて参加
- ・とても貴重な経験になりました。学校見学でもまたしてほしいです。
- ・工場の見学みたいにそんなに楽しくないことを想像していたが、とても楽しかった。ハイヒールやブーツ、香水のはじまりなど、文化の始まりもびっくりした。下水道は、無くてはならないものだ、もっとみんなに知ってもらいたいです。
- ・コロナで子どもたちが社会見学に来れなかったので、今回はとても楽しく勉強になりました。長期休暇中にあるのでとてもよかったです。以前のように社会見学に来られるようになるまで開催して頂けると良いなと思います。本日はありがとうございました。
- ・小学校1年生の子どもと一緒に参加しましたが、「水」について知るきっかけになりよかったです。自分のこととして考えられるとうれしいです。川遊びが昔のようにできるような町に少しずつなるといいなと思います。ありがとうございました。小さな子どもはウンチに興味があり、そこらへんから入るのもいいなと思いました。
- ・参加させて頂きありがとうございました。6才の息子には少し難しかったようですが私はたのしめました。これからもお仕事がんばってください。

今回のげすいどう見学会は、別府市上下水道局にとって初めてのイベントであり、実施前には参加者が集まるかや、プログラムの内容に多くの不安がありました。しかし、当日は予想以上に多くの方々にご参加いただき、見学や実験に夢中になる子どもたちの姿や、親子で楽しむ様子が見られ、大変嬉しく思いました。
ご参加いただいた皆さんの貴重なご意見を活かし、今後もよりよいイベントを企画していきたいと思っております。今回参加できなかった方々も、次回のご参加をお待ちしております。
改めて、暑い中ご参加いただき、ありがとうございました。